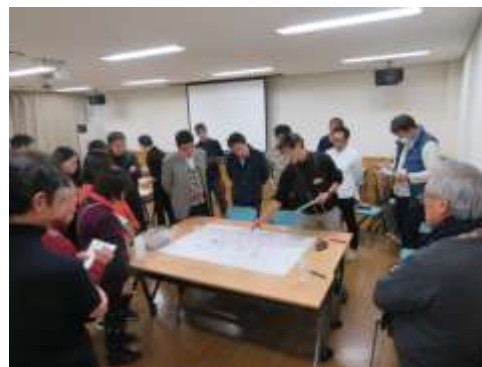


平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	まちなか再発見！住民まちづくり学校事業
事業主体 (連絡先)	箕輪町役場 企画振興課 まちづくり政策係
事業区分	(1)地域協働の推進
事業タイプ	ソフト
総事業費	998,200 円 (うち支援金： 741,000 円)

事業内容

- ・第1回H30.12.15 伊那松島駅周辺をフィールドに街歩きを実施し、空き店舗の状況、交流の場としてリフォームされた施設の見学と、地域の魅力や課題の掘り起こしを行う。
 - ・第2回H31.1.27 地域の歴史、交通、人等受講生が調べてきた情報の共有を行った後、アクションプランの作成に向けたワークショップを実施。
 - ・第3回H31.2.16 アイデアシートを利用し、アクションプランを作成、発表を行った。
- 知識を深めてもらうために、各回毎に講師より、先進地事例の紹介や、街を歩く際の視点、地域の歴史的な構造物とできた背景等の講義を実施。



【目標・ねらい】

- ①受講者 20 人
- ②企画提案 5 件

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①受講者を公募したため、様々な人に参加いただき、地域づくりに興味がある方、地域づくりに携わっている方との繋がりができた。

昼食は地元店の仕出し弁当、フィールドワークでは喫茶店等も使い商店街の魅力を確認してもらうことができ、地域に対する愛着を醸成することができた。(受講者による実費負担)

②企画提案件数は3件で目標数には達しなかったが、事業主体を含めたアクションプランを考えた為、身の丈に合った具体的な提案をしてもらうことができた。

※自己評価【 B 】

【理由】店舗等、広い範囲にチラシを置いたが、周知方法は検討が必要。地域活動への取組が新たに始まろうとしている件は期待している。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

本事業は、地域を主体的に動かしていける人材・組織を創出することを目的としており、受講者の中から、アクションプランに取り組んでいきたいという声が上がってきている。実現に向けて寄り添って行きたい。地域づくりに携わっている受講者も多かったため、各事業の周知を図っていききたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある